



## 無病息災の願いを込めて 松平特産「春の七草」出荷スタート



「春の七草」の県内有数の産地、豊田市松平地区で、JAあいち豊田セリ・七草部会（部長：安藤源／部会員：4戸）が、2026年1月3日（土）から春の七草をパックに詰めた「松平の七草」の出荷を始めます。

栽培面積は約1ヘクタールで、今年は名古屋、豊田、岡崎の各市場へ約28,000パックを出荷予定です。また、当JAの産直施設である産直プラザや、産直市場いこまい若林、グリーンセンター松平店・藤岡店・三好店でも販売します。

七草がゆは、1年の無病息災と長寿延命を祈って、正月7日の朝に食べるもの。古くから伝わる年中行事の一つで、ビタミンやミネラルが豊富な青菜を摂ることで正月のご馳走やお酒で疲れた胃を休ませ、野菜が乏しい冬場に不足しがちな栄養素を補うとも言われています。

また、七草と地元のお米「ミネアサヒ」を詰め合わせた宅配用の「七草がゆセット」（1箱1,900円＜送料・消費税込＞）は、JAネットショップ「MEKIKI」などで注文を受け、約650箱の発送を予定しています。



▲1月7日に向けて出荷作業が始まります（昨年の様子）

### 取材対応日

日時：2026年1月3日（土）10時～14時

（12時～13時休憩）

場所：JAあいち豊田 松平営農センター

豊田市松平志賀町丸山5-1

※取材を希望される場合は、あらかじめご連絡をお願いします  
（ご連絡は12月30日（火）午後3時までにお願ひします）

※当日はパック詰めと出荷作業をご覧いただけます。

学生アルバイトなど、撮影NGの方がいる場合はご配慮をお願いします。詳細は当日お伝えします。

※撮影場所を限定する場合があります。



▲宅配用「七草がゆセット」も人気です

●お問い合わせ先 JAあいち豊田 松平営農センター 担当：佐野

〒444-2223 豊田市松平志賀町丸山5-1 電話（0565）58-2222

または、広報課 電話（0565）31-2361 E-mail k.koho@toyota.aichi-ja.or.jp

